たちばなB組３学年　道徳　学習指導案		日時	令和２年１０月２８日（水）　第４校時
単元名	A－（1）自主，自立，自由と責任 資料名　「ネットでの正義感　それって本当に正しいの？」(Net モラル動画教材)	学年・組 人　数	たちばなB組　第３学年 女子１名　計１名
指導者	杉原　寛	場　所	たちばなB組教室（パソコン教室）

１　本時の学習のねらい

インターネット上では，自分が正しい立場であっても他者を攻撃することは許されない行為であることに気づかせる。

また，ネットで発信する際には，書き込みを見た人が信じて広まっていくので，相手の受け取り方や影響を考えなければならないことから，責任を持った言動とは何か考えさせる。

２　学習過程

学 習 活 動	発問と予想される生徒の反応	教師の支援・留意点
１　最近のインターネット上での事件について，知っていることを出し合う。	・ささいなことで炎上している。 ・不特定多数の人からの書きこみで命を絶った有名人がいる。	
２　アニメーション動画を視聴する。 ・ワークシートに記入する。	○書き込みを見たモラ中生徒はどう思っただろう。 ・とんでもない言いがかり。 ・違うことを伝えないと，疑われたままになってしまう。	
主発問　ひろとが，犯人はモラ中の生徒だと書きこんだのはなぜだろう。		
・ワークシートに記入する。	・犯人を早く捕まえてほしい。 ・見たことがある景色，制服も似ていると思った。 ・間違いないと思った。	・悪気はなく，正義感からの書き込みであることに気づかせる。
・ワークシートに記入する。	○書き込みを見た他の人たちはどう思っただろう。 ・犯人がわかったか，とんでもないやつだ。 ・言い逃れをするのはあやしいぞ。 ・犯人を許すな!	・疑いをかけられたら，反論しても信じてもらえず，炎上してしまう。ネット上では事実でないこともあたかも事実のように独り歩きをしてしまうことを押さえる。 また，一度書きこんだ内容を完全に消し去ることはできないことを思い出させる。

３　考えたことを指導者と話し合う。		
	深める発問　正しいと思ったことを伝える時には，どのようにすればいいだろう。	
	・ネット上では，書きこむ前に本当かどうか十分確認しよう。 ・攻撃，非難では相手にうまく伝わらない。	
４　話し合って気づいたことをワークシートに記入する。		☆ネット以外の日常生活の中での言動へも考えを広げさせたい。

道徳ワークシート

『ネットでの正義感　それって本当に正しいの？』

3年（　　）組（　　）番　氏名（　　）

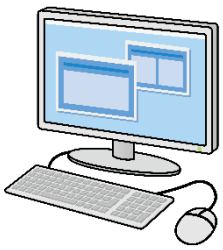
1　書き込みを見たモラル中学校の生徒は，どう思ったでしょう。

2　ひろとが，犯人はモラ中の生徒だと書きこんだのはなぜだろう。

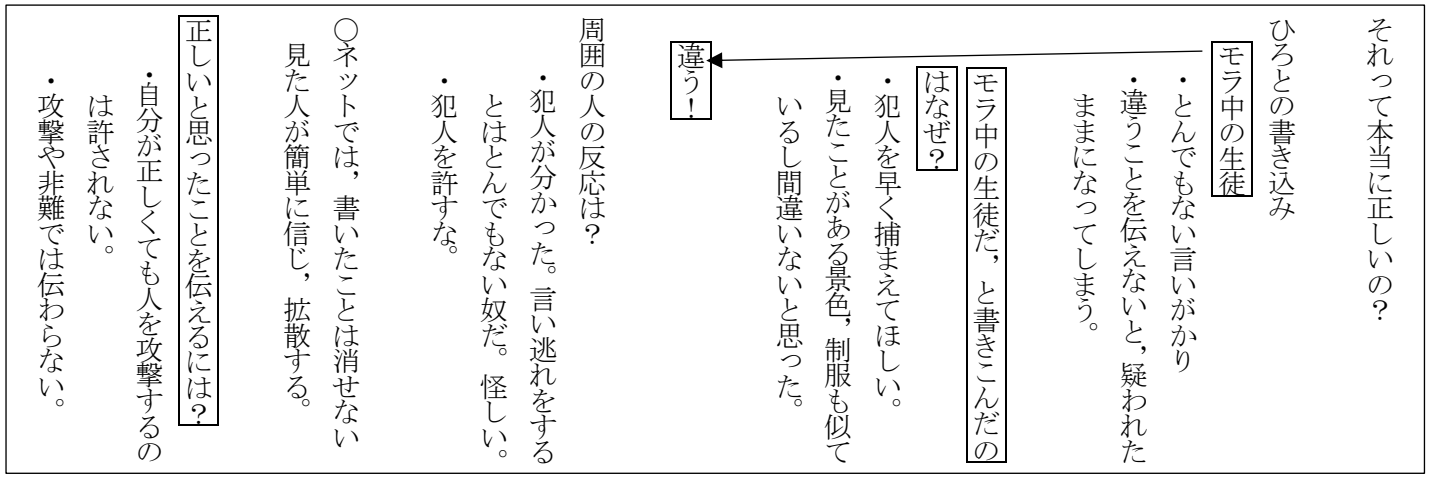
3　ひろとの書き込みを見た他の人たちは，どう思ったでしょう。

4　正しいと思ったことを伝える時には，どのようにすればいいだろう。

☆他の人からの意見



3　板書計画



動画資料「ネットでの正義感　それって本当に正しいの？」　あらすじ

スマートフォンを見ながらぶつかる，ひき逃げ事故が発生した。そのニュースを見たひろとは，ニュースで流れた防犯カメラの映像や現場の映像から場所を想像し，同じことが起きないようにとの思いから，「モラル中学校（モラ中）の生徒ではないか」とＳＮＳに投稿した。

モラ中のみのるとしんじは，ニュースの映像の犯人の服に校章がないことから，その書き込みは間違っていると投稿した。その投稿に対し多くのコメントが寄せられたが，多くは批判的な内容で，モラ中の生徒が犯人らしいと広まってしまう。

その一方で，ひろとは友達のゆうすけから「もし間違いだったらどうするんだ」と言われ，動揺する。

その後，ニュースで犯人が逮捕されたことが報じられたが，現場の場所も思い込みとは異なり，モラ中の生徒でもなかった。それでもネット上では拡散が止まらず，モラ中の生徒が疑われ続けていた。